



MediaDoKageyamaRacing

参加台数 35台

5月1日 DUNLOPF4トレーニング3本

5月2日 OTG F4トレーニング2本

5月3日 予選(30分間)1stタイム：4位 2ndタイム：5位

第1戦決勝(15LAPS)：5位

5月4日 第2戦決勝(15LAPS)：12位



～木曜日～

レイン→ドライ

未出走・4位・7位

今日は3本の走行のうち1本目は豪雨の後だったのでパスしました。

2本目はーフウェットで最初は路面が乾いている状況でした。明日からの天気予報のこともあり、タイヤはとても程度の悪いタイヤを履いておりました。雨が降り出す前に早めにタイムを出せ、4位でした。途中で雨が降った時のタイムも良かったです。

3本目はドライでの走行となりました。

28日のテストの時と比べて強いオーバーステアを感じましたが、その症状の原因は去年の最終戦のタイヤだからではないかとエンジニアさんと話しました。

次の日は45分の走行が2本です。

エンジニアさんとも話し合い、まずはニュータイヤを入れた時にオーバーステアに対しての対処、またレースに向けてセッティングをきちんと煮詰めて行きます。

～金曜日～

ドライ

3位・13位

45分の走行では、最初の15分を程度の良い中古タイヤで走りバランスの確認後、残りの30分を新品タイヤで予選シミュレーションを行いました。1本目は28日のテストや昨日と比べても1番クルマの動きも良く、ユーズドの段階でもタイムが出るのは早かったです。

しかし、終わってみるとトップとコンマ3の差がありました。その差を逆転するために自分の中でセットを考えてエンジニアさんとアドバイザーさんに相談し、賛同して頂けたので2本目を走行しましたが…タイムアップならずフィーリングも悪くなってしまいました。

走行後にアドバイザーさんと一緒にデータを見て頂いたり僕のコメントを聞いて下さっている時にどうしてそうなったのかを見抜いて頂き原因がわかりました。

岡山の時は自分が主導になりきれておらず、その部分もアドバイザーさんに教えて頂きました。そのため今回はきちんと自分が勝つために主導になるうとしたところ、外してしまいました。明日の予選では元のセットに戻し、プラス α の部分を考えて行きます。

今回自分が言いたい事も違うことをしてしまった時にすぐ見抜いて丁寧に教えて下さったアドバイザーさん本当にありがとうございます。

～予選～

ドライ

予選では昨日までのテストデータから用いたセッティングによりこのレースウィークの中で1番手応えもあり、クルマの動きも良かったです。作戦も上手くいき、集団での譲り合いや微妙なアタックにはならずきちんとアタック出来ました。今までは富士名物でもあるスリップストリームを使われることを嫌って集団に入った際にスローダウンなどをしていました。5月は気温も高くなくセッション後半にタイムがでる事も分かっていたので、集団に入っても全開で走り抜け、自分自身が相手のスリップストリームを使える立場に変わる事が出来ました。想定通りセッション後半にきちんとタイムアップ出来ましたが、足りませんでした。パフォーマンス自体はエンジニアさんにも認めて頂けました。全体的にはタイムアップした事や、今回の予選では作戦もきちんと機能したこにより今までとは違った予選が出来たことが良かったです。しかし、トップに立つための後一絞りをどうにかしないといけません。



予選結果： 第1戦スタート4位
第2戦スタート5位

第3戦 ドライ

スタート自体は上手くいきましたが、前も横も塞がれポジションアップする事が出来ませんでした。決勝は今までの課題であったスタート後の「攻め」の部分では上手く行き、3位に上がってからはトップ2を追いかけました。しかし、前のスリップに入る距離まで届かず、逆に後ろ2台に捕まり順位を下げてしまいました。もっともっと強くなります。

3位を走行している間は前にも追いつくことも考えながら、後続にも抜かれないようにと考えながらラインも中途半端な走り方をしてしまっていたと思います。後ろのことよりももっと前に追いつく事を考えなければならなかったです。

今日のレースでは予選後半・決勝中盤ともに後ひとひねりの部分だと感じています。どうにかして後一段階高い部分に行かなければなりません。

決勝結果：4位→5位

第4戦 ドライ

スタート直後から1周目に2位に上がることが出来、1周目からペースも良くトップにも近づいている状況で2周目のAコーナーで少しオーバースピードで入ってしまったところからシフトロックが起きてしまい、制御出来ずに回ってしまいました。

その後追い上げはしましたが、本当に悔しい事をしてしまいました。

クルマの調子も良く、レースラップも良かったのですがそれを活かすチャンスを自分で潰してしまいました。攻めの姿勢はありましたが、攻めながらももっと冷静沈着に走れるようにします。

応援して頂いた皆様申し訳ございませんでした。

決勝結果：5位→12位

～まとめ～

今回の富士ラウンドではとても悔しい思いや結果にしてしまいました。内容では予選・決勝共に今までで1番自分でしっかり出来たレースだと感じました。

予選での作戦やセッティング、決勝での最初の『攻め』の部分など自分でしっかり意識出来ました。セッティングに関しては第3戦の決勝後に決めた物を、第4戦の朝移動車の中で気温などを考え急遽違うセッティングを施して頂きました。そのセッティングがきちんと当たった事も成長であります。それは今週沢山の手助けをして下さったアドバイザーさんのお陰です。

今回は成長を感じる事が出来る中で、予選も決勝も後一絞りがこれから大事になってくると思いました。次戦からは成長出来たというだけでなく、その成長や一絞りの部分をきちんと結果で残せるようにします。もう成長出来た部分の報告ではなく、優勝の報告を出来るようにします。

いつも応援・サポートして下さいありがとうございます。また次戦も宜しくお願い致します。

篠原拓朗



M.SLASH

M's Auto
Mobile Service



PLAT2



SS Star Five
Motor Racing Store

MAKE
WINNER

ROBA
Driving School

PROTEX



R'S DESIGN